

濾過の基礎とフィルターの正しい選び方、使い方



- 日時：2026年4月16日(木) 10:30~16:30
- 聴講料：1名につき 55,000円（消費税込、資料付）
- 会場：Zoomを使用したLive配信 ※Live配信から [1社2名以上同時申込の場合のみ1名につき49,500円(税込)]
※アーカイブ配信は4/27~5/7に実施 [大学、公的機関、医療機関の方には割引制度(アカデミック価格)があります。]

講師：日本ポール(株) 応用技術研究所 マネージャー 難波 竹巳 氏

【講座の趣旨】

ろ過とは、製品品質の向上や設備の信頼性向上を目的として、プロセス流体やシステム流体から、不要な成分（コンタミネント）を取り除く操作・工程です。このろ過を適切に、かつ効果的に行うには、適切なフィルターの選定とともに、目的に適したろ過操作法の決定が重要です。本セミナーでは、フィルターやろ過操作の基礎から応用、特にスケールアップに対しての注意点について紹介いたします。フィルターやろ過の基礎から説明をしていくので、これからフィルターやろ過について勉強を始める方も、お気軽に受講下さい。

- 【習得できる知識】
- ・ろ過の基礎知識
 - ・ろ過方式選択のための基礎知識
 - ・フィルターの基礎知識
 - ・フィルター選定のための基礎知識

1. はじめに（そもそもろ過とは？）

- 1-1 ろ過とフィルターの定義
1-2 ろ過の種類
(1)粒子サイズを表す単位
(2)除去対象のサイズによる分類
(3)除去対象の捕捉のされ方による分類
(4)清澄ろ過と分級ろ過
(5)全量ろ過と部分ろ過

- 3-3 シングルパスろ過と循環ろ過
3-4 液/液分離、気/液分離（コアレッサー）

4. フィルターの性能（フィルターの性能はメーカー毎に違う？）

- 4-1 除粒子性能 4-2 流量特性
4-3 集塵容量 4-4 完全性試験

5. フィルターの選定方法（どんなフィルターをどうやって選ぶか）

- 5-1 検討項目
5-2 ろ過後の清浄度レベルの評価法
5-3 ラボスケール試験・フィールド試験

6. スケールアップの際に注意すべきこと

- 6-1 フィルターサイズ（ろ過面積）
6-2 ろ過方式とポンプ
6-3 試験流体と実流体

【質疑応答】

3. ろ過の操作法（ろ過といっても色々な方式があります）

- 3-1 デッドエンドろ過とクロスフローろ過
3-2 連続ろ過とバッチろ過

【過去のセミナー受講者からの声】

- ・ろ過の基本的な考え方を知ることができて参考になった。
- ・濾過操作の基礎中の基礎からご説明いただいたので、理解の助けになった。
- ・フィルター濾過の原理やスケールアップで見るべきポイントなど、大変勉強になった。
- ・粒子捕捉のメカニズム、フィルターの構造、濾過精度を決める方法に興味があった。とても有意義だった。
- ・「フィルターの性能」の公称と定格の箇所の講義が教務深かった。

●申込方法

1. 申込書が届き次第、請求書・聴講券・会場案内図をお送りいたします。
2. お申し込み後はキャンセルできません。
受講料は返金いたしませんので、ご都合の悪い場合は代理の方がご出席ください。

「濾過、フィルター」セミナー申込書

(Live配信/アーカイブ配信 下記のいずれかに☑を入れてください)

- Live配信 (No.604214) 開催日 : 4/16
 アーカイブ配信 (No.604263) 配信期間 : 4/27~5/7

- ・申込書に必要事項をご記入の上、FAX(03-5436-7745)にてお申込みください。
- ・ホームページからも申込できます。https://www.gijutu.co.jp/

会社名	事業所・事業部		
住所	〒		
TEL	携帯電話		
	所属部課	氏名(フリガナ)	E-mail
受講者1			
受講者2			
今後ご希望しない案内方法に×印をしてください(現在案内が届いている方も再度ご指示ください) 〔 郵送(宅配便)・ショートメッセージ(携帯電話)・e-mail 〕			
個人情報の利用目的			
・セミナーの受付、事務処理、アフターサービスのため		・今後の新商品、新サービスに関するご案内のため	
・セミナー開催、運営のため講師へもお知らせいたします			



TECHNICAL INFORMATION INSTITUTE CO.,LTD.

申込専用FAX 03-5436-7745

3. 申込み人数が開催人数に満たない場合等、状況により中止させて頂く場合がございます。
4. 定員になり次第、申込みは締切となります。